

1F 店内・トイレ入口



1Fの店内は、ベビーカー利用の小さなお子さま連れに配慮して、通路幅を広げ4人席を増やした。また、衛生面に配慮して店内にも手洗器を設置している。

1F トイレ 全体



従来の従業員の通路スペースを活用し、ゆったりとしたトイレスペースを確保。小さなお子さま連れに配慮して、ベビシート・ベビチェア・フィッティングボードを完備している。

2F 女性トイレ パウダーコーナー



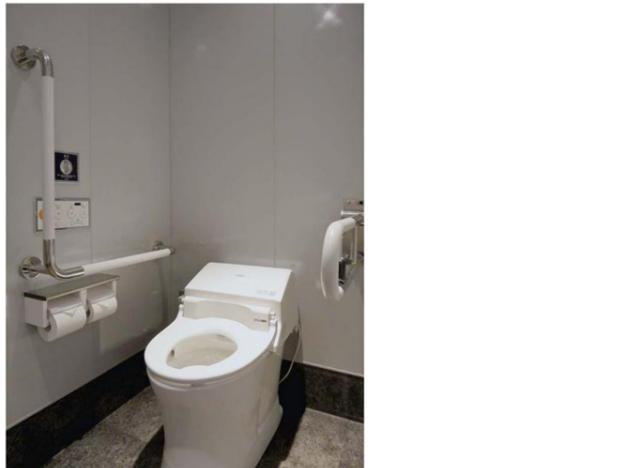
化粧鏡は顔に影がでにくい、ハイクオリティ化粧鏡を採用。化粧ポーチや荷物を置くための2段式の棚とダストボックスを設置している。

2F 女性トイレ 大便器ブース



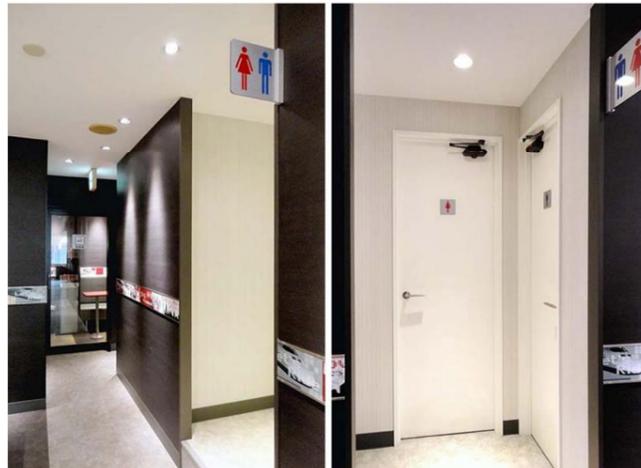
大便器は超節水タイプのウォシュレット一体型便器ネオレストAHを採用。きめ細やかな女性配慮として、ストッキングの履き替えなどに便利なフィッティングボードを設置している。

1F トイレ 大便器



さまざまな利用者のために、大便器の両側にL型手すりとはね上げ手すりを設置している。

2F トイレ 入口



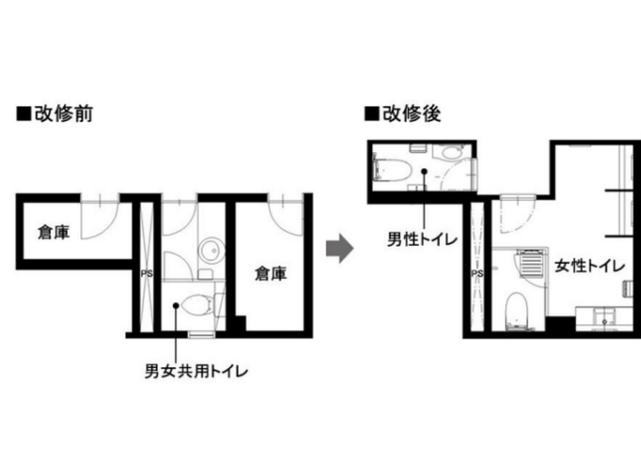
喫煙室は客席から見えない位置に配置(写真左)。トイレは入口前にスペースを設け、トイレの出入りが客席から直接見えにくいようにしている。

2F 男性トイレ 大便器ブース



男性の大便器ブースは、手洗器とクリーンドライをすっきりとレイアウトした個室完結型のトイレとなっている。

2F トイレ 図面

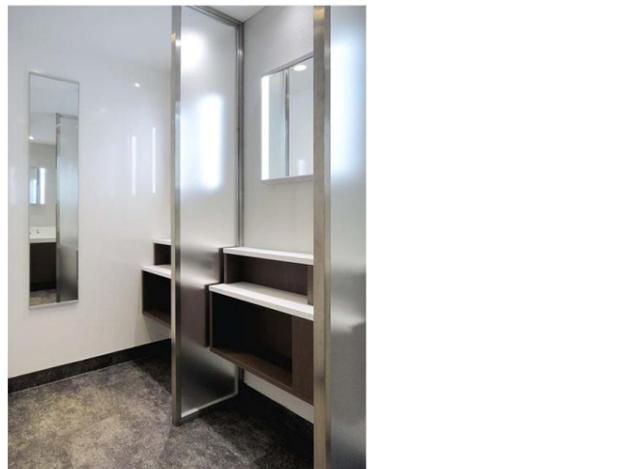


2F 女性トイレ 洗面コーナー



鏡に近づきやすいように、奥行き450mmのツインデッキボウル一体タイプカウンターを採用。水栓金具は水じまいがよく、ノンタッチで水の出し止めができる壁付きの自動水栓を設置している。

2F 女性トイレ パウダーコーナー



落ち着いたお化粧直しができるように、フロストガラスの間仕切りを設けた。身だしなみチェックのために姿見も設置している。

建築概要

名称	ケンタッキーフライドチキン 川崎銀柳街店
所在地	神奈川県川崎市川崎区砂子2-2-1 薄井ビル
施主	日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社
設計	株式会社丹青社
竣工年月	2013年11月

水まわりの特長

<改修の経緯>
KFC川崎銀柳街店は、2006年に2Fフロアの拡張工事を行い、1Fを禁煙席、2Fを喫煙席と分煙化を実施。今回の改修工事にあたっては、女性のお客さまの来店促進を目指した。「2Fのトイレを男女共用トイレから男女別の専用トイレに変更」「2Fのトイレにパウダーコーナーを設置」「1Fのトイレを親子配慮トイレに変更」など、女性への配慮を充実させた店舗づくりを行った。また、1Fと2Fの空間イメージに変化を持たせるため、店内およびトイレのインテリアを変更し、すべてLED照明を採用している。

<トイレの特長>
トイレスペース拡張のため、1Fのトイレは、従来の従業員の通路スペースを活用し、ゆったりとしたスペースを確保。小さなお子さま連れに配慮して、ベビチェア・ベビシート・フィッティングボードを完備。2Fのトイレは、倉庫スペースと客席スペースの一部を活用し、男女共用だったトイレを男女別の専用トイレに変更。プランニングにあたっては、女性の意見やアンケートデータを基に、パウダーコーナーに間仕切りを設け、顔映りに配慮した照明付化粧鏡を採用するなど、落ち着いたお化粧直しができる空間を実現している。